



いきいきシニア通信では、すでに地域に出て活躍されているシニアの皆さんや、区内で活動している団体を紹介しています。今回は「南国忌の会」の活動内容とインタビューです。

南国忌の会～直木三十五の命日に集う～

■□ 直木三十五を知ってますか？ □■

今年1月に平成27年下半年（第154回）芥川賞と共に直木賞の受賞者が決まりました。芥川賞は、作家「芥川龍之介」に、ちなんだ賞です。では、直木賞は誰か・・・？それが、作家 直木三十五（本名：植村 宗一）です。筆名の由来は、植村の植の字を二分して直と木とし、その後35歳の時に、直木三十五と名乗り、40歳で代表作「南国太平記」を執筆しました。昭和9年2月24日享年43歳没。翌年1月に、当時の文芸春秋社の代表：菊池 寛が、友人でもあった故芥川龍之介と故 直木三十五両名を記念して、芥川賞と直木賞を同時に設けました。

◆◇ 南国忌の会の活動概要 ◇◇

金沢区ゆかりの人物で、直木賞に名を残す直木三十五の墓所（富岡東長昌寺境内）を守り、年1回直木賞作家等を招いて直木の法要と墓参および講演会と参加者同士の懇親会を行う。

▽▽ グループ詳細 ▽▽

設立 : 昭和57年 設立
 会員数 : 60名 (平成27年12月末)
 年齢層 : 60代
 年会費 : 2,000円 (※入会費ナシ)
 活動日 : 2月24日 (直木三十五の命日) の直前の日曜日
 活動拠点 : 長昌寺 (金沢区富岡東3-23-21)



●○ 今年(平成28年)の活動の様子 ○●

今年は、直木三十五の命日の南国忌（2月24日）が水曜日に当たり、南国忌の会の法要開催の決め事に則り、直前の2月21日（日）13：00～法要が営まれました。



長昌寺



直木三十五の法要風景



直木三十五の墓所碑

～ お問合せ ～

南国忌の会 南国忌実行委員会 〒236-0046 金沢区釜利谷西3-12-17
 事務局 窪田 修 (080-1040-1773)

いきいきシニアの声

「南国忌の会 南国忌実行委員会 事務局」の窪田 修さんにお話を聞きました。



Q1：南国忌の発足の由来を教えてください。

始まりは、昭和53年2月に、当時、市内在住のテレビタレントが、自分が担当していた週刊誌のコラムに、「直木三十五の墓所が崖っぷちに有り危険。」と記事を書きました。そして、荒れ果てた直木三十五の墓所を長昌寺の横に移し、それまでの墓前祭を発展的に継承しました。以後、直木の代表作の「南国太平記」にちなんで「南国忌の会」を発足し、法要を行っています。

Q2：どのような理由で入会しようと思ったのですか？

直木三十五のお墓が自分の住んでいる金沢区に有ることを知り、のちの「南国忌の会」に自然と参加するうちに会の運営に関わるようになりました。すでに30年以上になりました。

Q3：「南国忌の会」での思い出深い出来事は何ですか？

創立20周年を記念して平成14年「南国忌の会の歩み」を発刊し、口コミで広がりを見せ、平成23年に南国忌への参加者が200名を超えて過去最高を記録しました。一方、直木三十五の旧自宅が老朽化の為、取り壊される前に金沢区の呼びかけで、見学会を開き、会員から喜ばれました。

Q4：これから、「南国忌の会」の皆さんが、もっと直木三十五や直木賞につて、金沢区民と共に盛り上げて行こうという計画はありますか？

金沢図書館をお願いして、館内に「直木三十五」のコーナーを常設して頂きたいと考えています。今後も金沢区民の間に「南国忌」が広まる活動を続けていきます。

Q5：いきいきシニアへメッセージをお願いします。

わたしは、京浜石油コンビナートで働いていました。ふとした好奇心から「南国忌の会」に入会し、文壇関係の方々と知り合いになり、80歳の今でも忙しく楽しく活動しています。シニアのみなさん、好奇心を持ち続ける事が、若さの秘訣です。

生きがい就労支援スポットからのお知らせ



子育て支援ボランティアセミナー募集

時間：3/25(金)14:00~16:00
場所：いきいきセンター金沢3F 会議室

子どもがお好きな方、子育ての経験を生かしたい方は、お気軽にご参加ください。
※参加されたい方は「生きがい就労支援スポット」にお問い合わせください。

編集後記

今回は「南国忌の会」の方に話を伺いました。直木賞や直木三十五の名前の由来など大変興味深いお話を聞きました。又、金沢区の歴史・文化に一部分でも触れることができました。皆様、来年の南国忌に参列されてはいかがでしょうか？
※「南国忌の会」にお問い合わせください。

発行：金沢区生きがい就労支援スポット

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀1-21-5 いきいきセンター金沢4階

TEL:045-370-8356/FAX:045-370-8379

受付時間：月～金 9:00～17:00（土日祝日・年末年始は休み）

ポータルサイト
「カナいきネット」
<http://www.kana-iki.net/>

